

# 瞬低

瞬時電圧低下の略で、電力系統に発生する事故が原因で瞬間的に電圧が低下する現象です。瞬低の原因は落雷や雪害など自然現象によるものが殆どです。通常は、落雷のエネルギーが大きい場合には、鉄塔の接地インピーダンスと雷電流の積に相当する過大な電圧により、電線と鉄塔が同電位つまり地絡することになります。

事故除去については、一旦発生したアークを取り除くために、その事故回線を遮断器で開放する必要があります。事故電流の検出と遮断器の動作時間で最短でも70ミリ秒程度は必要で、この間は瞬低が継続していることとなります。

## 瞬低とは

瞬断や短時間の停電を瞬停と呼ぶことがあります。

